

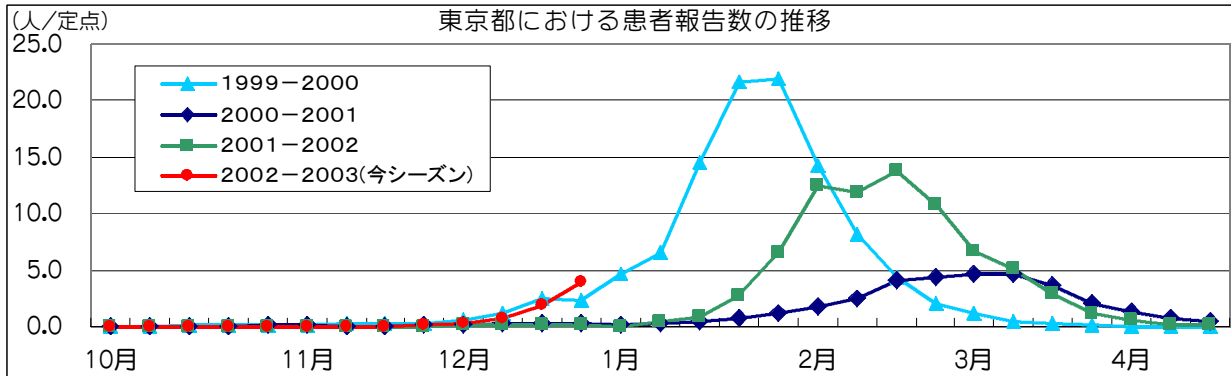
東京都 インフルエンザ情報

東京都立衛生研究所

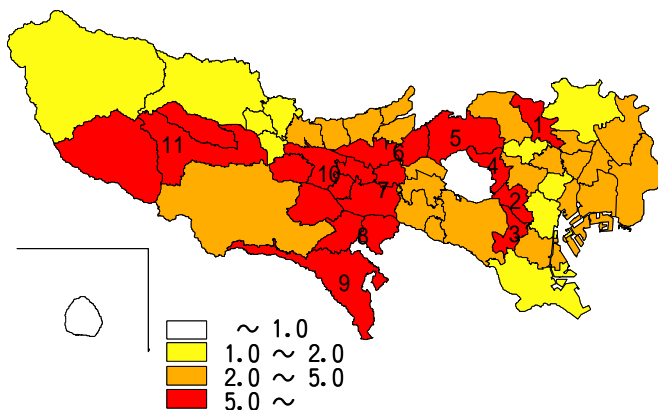
内容

流行状況：患者発生状況／東京都内・全国の検査情報／全国の流行状況

流行状況



保健所別患者発生状況 (2002年12月23日から12月29日)



1	北区保健所
2	渋谷区保健所
3	目黒区保健所
4	中野区保健所
5	練馬区保健所
6	多摩小平保健所 (小平市、西東京市)
7	府中小金井保健所 (府中市、小金井市)
8	南多摩保健所 (日野市、多摩市、稲城市)
9	町田保健所
10	多摩立川保健所 (立川市、昭島市、国分寺市、国立市)
11	秋川保健所 (あきる野市、日の出町、檜原村)

1 患者発生状況

第52週(12月23日~12月29日)のインフルエンザ患者報告数は東京都で709人(定点当たり3.98人)、全国では40,933人(定点当たり

8.71人)と引き続き増加しています。地域別では11の保健所管内で、定点当たり5を超えています。(上地図参照)

インフルエンザにかかったら

- ・単なるかぜと軽く考えず、早めに医療機関で受診し、治療を受けましょう。
- ・部屋の湿度を保ちましょう。
- ・安静と休養が重要です。睡眠は十分に。
- ・水分は十分に補給しましょう。

抗インフルエンザ治療薬

現在では、抗インフルエンザ治療薬が使用できるようになっています。抗インフルエンザ治療薬は、発症後48時間以内に服用しないと効果がないとされています。

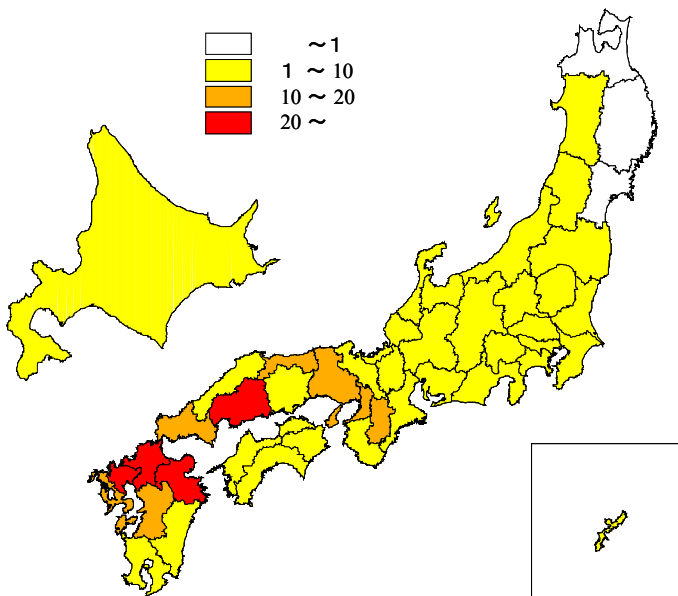
医師の処方が必要ですので、早めに受診しご相談ください。

2 東京都内の検査情報

定点医療機関からの検出状況					
週	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
			Aソ連	A香港	B
49週以前 (-12/8)	183	2	0	1	1
50週 (12/9-12/15)	29	8	0	6	2
51週 (12/16-12/22)	30	6	0	6	0
52週 (12/23-12/29)	11	3	0	2	1
1週 (12/30-01/05)	16	7	0	7	0
計	269	26	0	22	4

集団発生からの検出状況								
搬入日	所轄保健所	集団種別	患者数	検体数	陽性数	インフルエンザウイルス		
						Aソ連	A香港	B
計 (14箇所 12月2日～18日)			324	49	36	0	8	28

3 全国の流行状況



東京都内では12月26日現在、**A香港型ウイルス30件、B型ウイルス32件**がPCR法で検出されています。

また、12月26日現在、14件の集団発生（学級閉鎖）の検体が衛生研究所に搬入されており、そのうち**3集団からはA香港型が、10集団からはB型**がPCR法で検出されています。

用語解説：インフルエンザ定点

インフルエンザの流行状況を把握するために、東京都では178ヶ所（全国約5,000ヶ所）の医療機関を「インフルエンザ定点」として指定しています。

例えば、定点当たり20人とは、平均すると1つの医療機関に一週間で20人のインフルエンザの患者さんが受診したことを意味しています。

現在のところ西日本からの報告が多く見られます（左地図参照）。

特に、広島県、大分県、福岡県、佐賀県からの報告数が多く、定点当たり20を超えています。しかし今後は東日本へ流行が波及することも考えられ、予防をはじめとする対応が必要です。

4 全国の検査情報

全国の検査情報ではA香港型、B型の検出が報告されていますが、今季ワクチン株から大きく変異したウイルスの報告は今のところありません。

インフルエンザの予防には

- ・できるだけ、人混みは避けましょう。
- ・外出時にはマスクを利用し、帰宅時にはうがい、手洗いを忘れずに。
- ・室内では加湿器などを使って、適度な湿度を保ちましょう。
- ・バランスよく栄養をとりましょう。
- ・疲労や睡眠不足には注意しましょう。

東京都インフルエンザ情報

編集・発行
東京都立衛生研究所
微生物部疫学情報室
微生物部ウイルス研究科
多摩支所微生物研究科

〒169-0073
東京都新宿区百人町3-24-1
TEL: 03-3363-3213
FAX: 03-5332-7365
E-mail: idsc@tokyo-eiken.go.jp
URL: www.tokyo-eiken.go.jp/IDSC/



古紙配合率70%再生紙を使用しています